

# 2010

ミニディスクロージャー

## MINI DISCLOSURE

上半期 経営情報  
(平成22年9月末現在)

ミレ  
輝かしい未来はお客様とともに・・・



ミレ信用組合

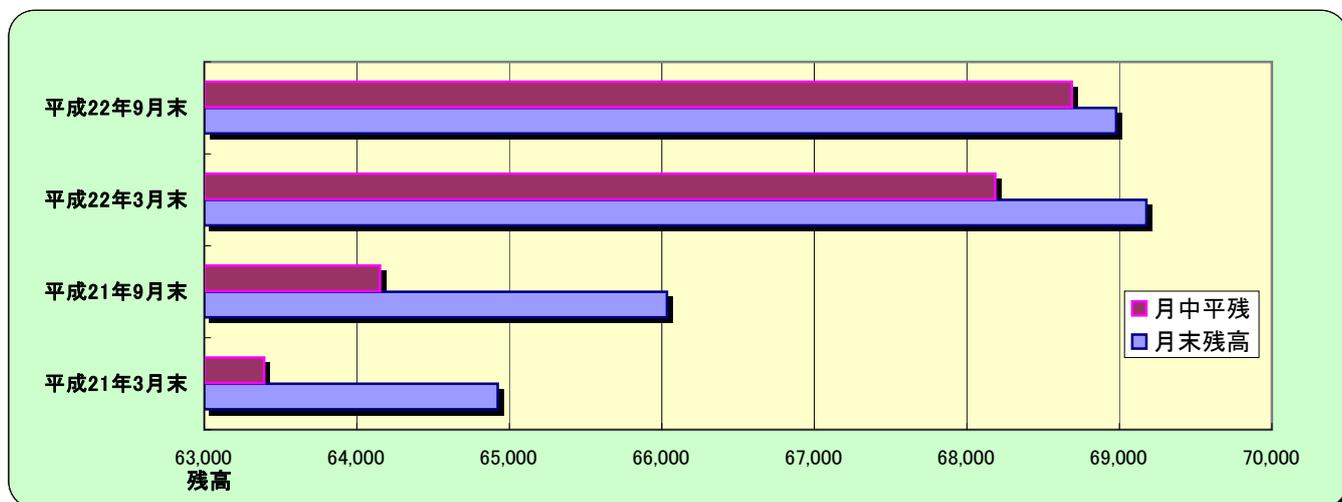
<http://www.mire.co.jp/>

平成22年度上半期（平成22年4月1日～平成22年9月30日）における経営情報をお知らせいたします。

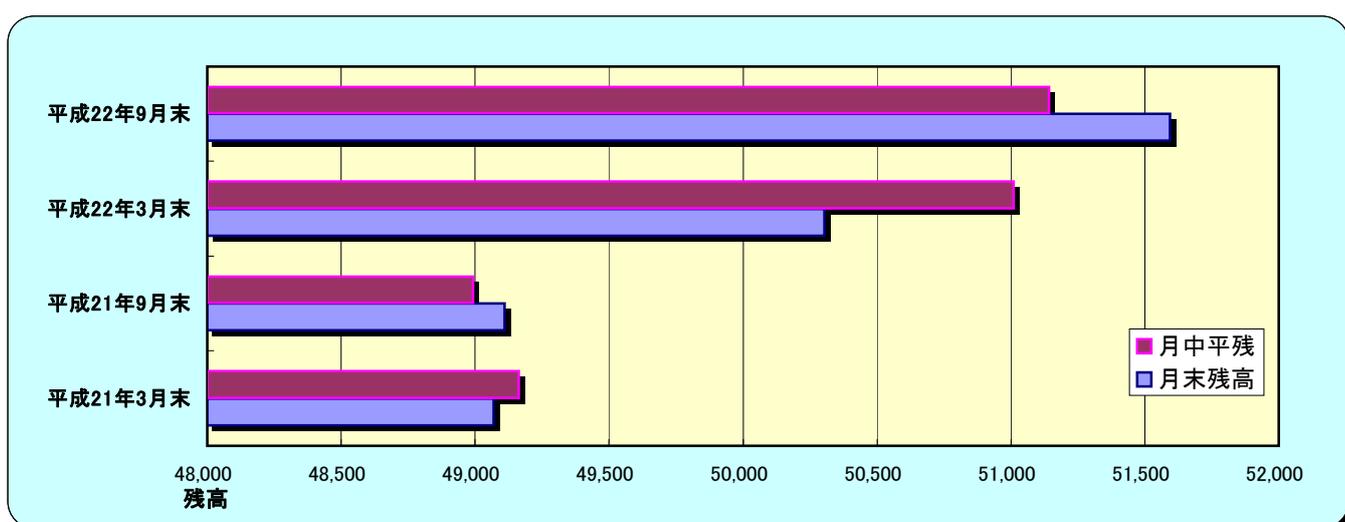
## 預金・貸出金の状況【単体】

（単位：百万円）

### (1) 預積金残高推移



### (2) 貸出金残高推移



### (3) 預金・貸出金の状況

項目	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末	平成21年9月末比	平成22年3月末比	今期成長率
<b>預積金残高</b>	66,033	69,177	<b>68,978</b>	2,945	▲ 199	-0.3%
流動性預金	13,736	14,218	<b>13,942</b>	206	▲ 276	-1.9%
定期性預金	52,296	54,959	<b>55,035</b>	2,739	76	0.1%
内1,000万円以上定期預金	19,034	20,009	<b>19,699</b>	665	▲ 310	-1.5%
内1,000万円未満定期預金	26,931	28,640	<b>29,293</b>	2,362	653	2.3%
定期積金残高	6,330	6,310	<b>6,043</b>	▲ 287	▲ 267	-4.2%
積金契約高	15,471	15,693	<b>15,700</b>	229	7	0.0%
貸出金残高	49,109	50,304	<b>51,595</b>	2,486	1,291	2.6%

■ 預積金残高及び貸出金残高とも順調に増加しております。

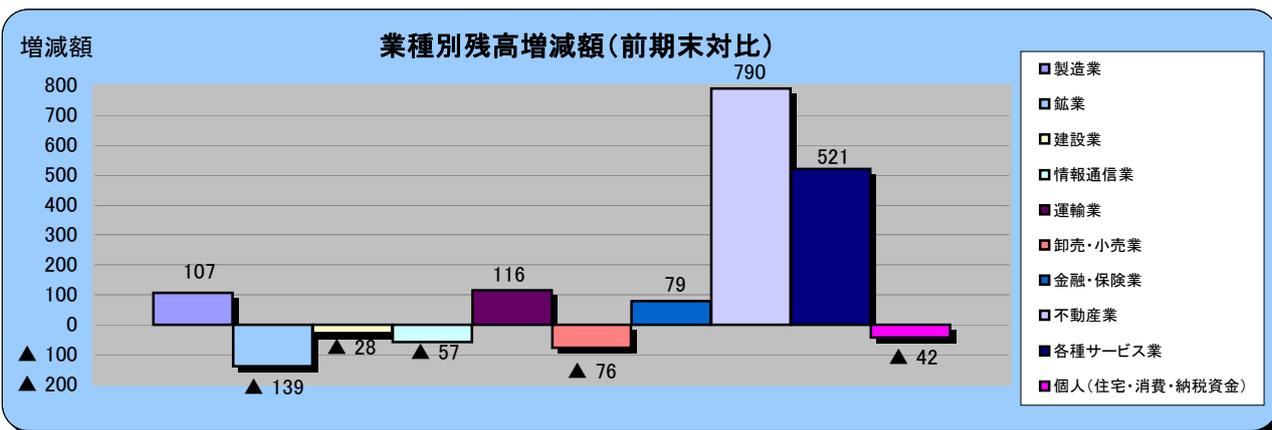
■ 定期積金契約額の預積金残高に占める割合は22.8%であり大阪府下全信用組合中第1位であります。

(1)貸出金種類別残高・構成比

科 目	平成22年3月末(前期末)		平成22年9月末	
	残 高	構成比	残 高	構成比
割 引 手 形	684	1.4%	709	1.4%
手 形 貸 付	5,622	11.2%	5,733	11.1%
証 書 貸 付	43,422	86.3%	44,575	86.4%
当 座 貸 越	576	1.1%	576	1.1%
合 計	50,304	100.0%	51,595	100.0%

(2)貸出金業種別残高・構成比

業 種 別	平成22年3月末(前期末)		平成22年9月末	
	残 高	構成比	残 高	構成比
製 造 業	3,151	6.3%	3,258	6.3%
農 業	—	—	—	—
林 業	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—
鉱 業	646	1.3%	507	1.0%
建 設 業	4,133	8.2%	4,105	8.0%
電 気・ガ 斯・熱 供 給・水 道 業	1	0.0%	—	—
情 報 通 信 業	107	0.2%	50	0.1%
運 輸 業	574	1.1%	690	1.3%
卸 売 ・ 小 売 業	2,380	4.7%	2,304	4.5%
金 融 ・ 保 険 業	964	1.9%	1,043	2.0%
不 動 産 業	13,122	26.1%	13,912	27.0%
各 種 サ ー ビ ス 業	18,040	35.9%	18,561	36.0%
そ の 他 の 産 業	—	—	20	—
小 計	43,122	85.7%	44,454	86.2%
地 方 公 共 団 体	—	—	—	—
雇 用 ・ 能 力 開 発 機 構 等	—	—	—	—
個 人 (住 宅・消 費・納 税 資 金 等)	7,182	14.3%	7,140	13.8%
合 計	50,304	100.0%	51,595	100.0%



(3)有価証券の時価情報(単体)

◆満期保有目的の債券で時価のあるもの

	平成22年3月末(前期末)					平成22年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち		貸借対照表計上額	時価	差額	うち	
				益	損				益	損
社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国 債	2,494	2,605	110	110	—	2,495	2,628	133	133	—
合 計	2,494	2,605	110	110	—	2,495	2,628	133	133	—

◆その他有価証券で時価のあるもの  
該当事項はございません。

## (1)金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D) = (B) + (C)	保全率 (D) / (A)	貸倒引当金引当率 (C) / (A - B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成22年3月末	1,076	190	885	1,076	100.0%	100.0%
	平成22年9月末	1,094	174	920	1,094	100.0%	100.0%
危険債権	平成22年3月末	1,061	677	368	1,045	98.4%	95.8%
	平成22年9月末	1,075	745	313	1,059	98.5%	95.1%
要管理債権	平成22年3月末	149	63	19	82	55.1%	22.1%
	平成22年9月末	193	74	4	79	41.1%	3.8%
不良債権計	平成22年3月末	2,287	931	1,272	2,203	96.3%	93.8%
	平成22年9月末	2,363	994	1,238	2,233	94.5%	90.5%
正常債権	平成22年3月末	51,414					
	平成22年9月末	52,159					
合 計	平成22年3月末	53,701					
	平成22年9月末	54,523					

(注) 平成22年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成22年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

【平成22年9月末の算出方法】

- 債権区分については原則として平成22年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。  
ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、「貸出条件を緩和している債権」及び「3ヵ月以上延滞している債権」の合計です。
- 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び業績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

## (2)金融再生法開示債権の状況(対比表)

区分	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末	平成21年9月末 対比	平成22年3月末 末比
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	1,392	1,076	1,094	▲ 298	18
危険債権	1,110	1,061	1,075	▲ 35	14
要管理債権	482	149	193	▲ 289	44
不良債権合計 (A)	2,985	2,287	2,363	▲ 622	76
正常債権 (B)	49,963	51,414	52,159	2,196	745
合 計 (C) = (A) + (B)	52,948	53,701	54,523	1,575	822
担保・保証等 (D)	996	931	994	▲ 2	63
貸倒引当金 (E)	1,817	1,272	1,238	▲ 579	▲ 34
保全額合計 (F) = (D) + (E)	2,813	2,203	2,233	▲ 580	30
担保・保証等、引当金による保全率 (F) / (A)	94.25%	96.36%	94.50%	0.25	▲ 1.86
貸倒引当率 (E) = (A) - (D)	91.38%	93.86%	90.51%	▲ 0.87	▲ 3.35
不良債権比率 (A) / (C)	5.63%	4.25%	4.33%	▲ 1.30	0.08

# 単体自己資本比率（国内基準）

（単位：千円）

項目	平成22年3月末	平成22年9月末
<b>基本的項目計 (A)</b>	<b>4,773,629</b>	<b>4,931,939</b>
出資金	2,131,886	2,142,281
利益準備金	400,000	400,000
特別積立金	2,030,000	2,030,000
次期繰越金	211,743	359,658
<b>補完的項目計 (B)</b>	<b>283,603</b>	<b>248,899</b>
土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	—	—
一般貸倒引当金	283,603	248,899
負債性資本調達手段等	—	—
補完的項目不算入額 (△)	—	—
<b>自己資本総額 (C)=(A)+(B)</b>	<b>5,057,232</b>	<b>5,180,838</b>
<b>控除項目計 (D)</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>自己資本額 (E)=(C)-(D)</b>	<b>5,057,232</b>	<b>5,180,838</b>
<b>リスク・アセット等計 (F)</b>	<b>52,139,443</b>	<b>53,045,108</b>
資産（オン・バランス）項目	46,595,174	47,792,247
オフ・バランス取引等項目	2,505,856	2,214,448
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	3,038,412	3,038,412
<b>単体Tier1比率 (A/F)</b>	<b>9.15%</b>	<b>9.29%</b>
<b>単体自己資本比率 (E/F)</b>	<b>9.69%</b>	<b>9.76%</b>

（注）「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しております。

# 損益の状況【単体】

（単位：百万円）

項目	平成21年9月期実績 (H21.4~H21.9)	平成22年9月期実績 (H22.4~H22.9)
業務収益 ①	983	979
業務費用 ②	759	839
(うち一般貸倒引当金繰入額) ③	(△39)	(-)
<b>コア業務純益 ①-②+③</b>	<b>184</b>	<b>139</b>
<b>業務純益 ①-②</b>	<b>224</b>	<b>139</b>
臨時収益 ④	5	19
<b>経常収益 A:①+④</b>	<b>989</b>	<b>998</b>
臨時費用 ⑤	69	1
(うち個別貸倒引当金繰入額)	(67)	(-)
(うちその他の臨時費用)	(2)	(1)
<b>経常費用 B:②+⑤</b>	<b>829</b>	<b>841</b>
<b>経常利益 C:A-B</b>	<b>159</b>	<b>157</b>
特別利益 ⑥	6	54
特別損失 ⑦	0	0
<b>税引前当期純利益 D:C+⑥-⑦</b>	<b>166</b>	<b>212</b>
法人税、住民税及び事業税	12	50
法人税等調整額 ⑧	48	13
<b>当期純利益 E:D-⑧</b>	<b>105</b>	<b>147</b>

※平成22年9月期における特別利益の内訳：一般貸倒引当金戻入34百万円、個別貸倒引当金戻入19百万円

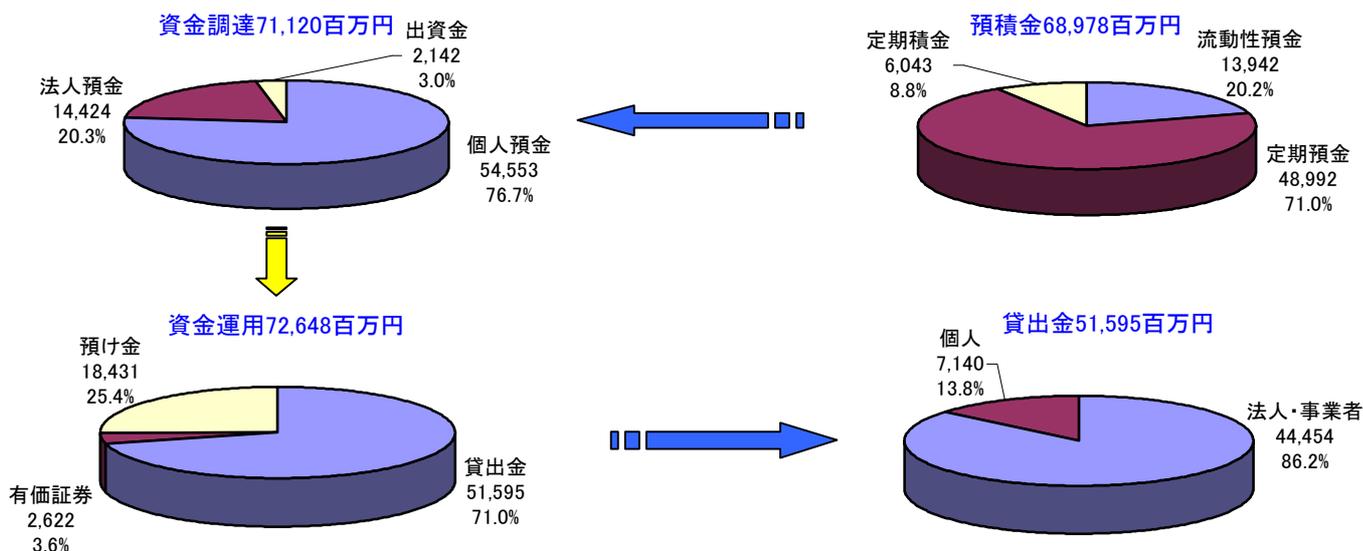
地域に貢献する当組合の経営姿勢

当組合は、大阪府、奈良県、和歌山県を営業地区とし、各地区の在日同胞を中心とした地元の中小事業者や個人が組合員となって、お互い助け合い、発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組織金融機関です。  
 中小事業者を中心としたお取引先一人ひとりの顔が見えるキメ細かな取引を心がけており、常に顧客（組合員）の事業の発展と生活の質の向上に貢献するため、組合員の利益を第一に考えることを活動の基本としております。

預金を通じた地域貢献

（単位：百万円）

当組合の平成22年9月末の預金積金残高は689億78百万円です。預金の79.8%は定期性預金（定期預金及び定期積金掛込残高）となっており、お客様の大切な財産運用において安全確実にご利用いただけるように各種預金商品を取り揃えております。



お客様からお預かりした預金積金は、お客様の様々なニーズにお応えし、円滑な資金供給（貸出金）を通じてお客様や在日同胞社会、地域社会に還元しております。【預金積金に占める貸出金の割合：74.8%】

また、貸出金以外では、預け金や有価証券で運用しております。預け金は主に全国信用協同組合連合会大阪支店への定期預金としており、有価証券は安全性を第一として国債を中心に運用しております。【預金積金に占める有価証券の割合：3.8%】

融資を通じた地域貢献

（単位：千円）

◆当組合の融資商品の概要と実績

当組合では、お客様の資金ニーズにお応えすべく、下表の「個人ローン・事業者ローン」商品を取扱っております。

商品名	商品概要	平成22年度実行実績		平成22年9月末残高		
		件数	実行金額	件数	残高	
個人ローン	教育ローン みらいパートⅠ・Ⅱ	大学生及び専門学校生の入学金、学費等をご融資。 (パートⅠ：400万円以内、パートⅡ：300万円以内)	54	47,305	343	290,000
	フリーローン (フリーローン・ミドル)	資金用途自由のローン商品で、連帯保証人も原則不要。(10万円以上300万円以内※フリーローン・ミドルは200万円以内)	6	2,300	113	77,002
	リフォームローン (リフォームローン・ワイド)	リフォーム関連資金及び他金融機関のリフォーム資金に関するローンの借換資金。(リフォーム：500万円以内、ワイド：1,000万円以内)	1	1,000	10	14,931
	カーライフローン	車両の購入、修理、車検費用及び運転免許証取得等に要する資金をご融資。(10万円以上500万円以下)	1	2,500	7	9,237
	住宅ローン	自己居住を目的とするための不動産の取得、建替え並びに増改築に要する資金をご融資。(100万円以上4,000万円以内)	14	225,200	285	4,069,855
	アラカルト	融資金利は6%・9%・13%の3段階、極度額は50万円・100万円・200万円・300万円の4段階に設定されたカードローンです。	36	(極度額) 43,500	204	56,253
事業者	リテール事業者ローン	営業地域内の中小事業者(大阪府、奈良県、和歌山県)を対象とした原則無担保・無保証の事業者ローン。(100万円以上1,000万円以内)	6	23,000	30	62,809
	納税資金	法人及び個人事業者を対象に納税資金に対する手許資金不足額に対応してご融資。(3,000万円以内)	15	145,600	47	294,378
	しんくみパートナーズ & ビジネスローン	法人及び個人事業者を対象とした原則無担保のローン商品。(ビジネスローン：法人500万円以内、個人事業者300万円以内)	1	1,000	3	3,502
制度融資	大阪府中小企業 信用保証協会	緊急保証や緊急経営対策資金、小規模資金保証(迅速型)等の融資を積極的に取扱っております。	22	294,700	196	1,567,929
	和歌山県信用保証協会	緊急保証や他の制度融資等を積極的に取扱っております。	1	14,000	24	169,374

## 文化的・社会的貢献に関する活動

- 毎営業日 全営業店にて店周の清掃活動を実施しております。
- 4月 大阪府下及び奈良、和歌山県下の朝鮮初級学校新入生全員に学用品を贈呈しました。
- 9月3日 「しんくみの日週間・献血運動」に協力…組合職員が献血に協力しました。
- 11月6日 『クリーンおおさか2010』: 組合職員が大阪市内の各地域で清掃活動を行いました。

## トピックス (平成22年7月～11月)



**8月6日  
ニッキン新聞  
掲載**

**開店記念で  
納涼落語会**  
ミレ信組異支店

○「笑いで暑さを吹き飛ばしていただき」。10年3月にオープンしたミレ信組異支店(鄭一男支店長)職員9人うち女性2人。パート1人は7月20日、開店記念イベントとして「納涼落語会」を開いた。○「この日、落語を披露したのは笑福亭鶴瓶一門の笑福亭銀瓶さん。在日韓国人3世で、念に落語会を開きたいと依頼したところ、当日は、在日同胞の取引先顧客など80人が来店。19時30分から約1時間、動物園や「茶金」などの演目を披露。店内は笑いの渦に包まれた。過に包まれた。(大阪)

異支店開店記念 納涼落語会開催(2010年7月20日)



**2010年10月22日  
ニッキン新聞掲載**

**地域が認められた**

◆9月に大阪市から「10年度道路・河川・公園」を語る。(大阪)

美化運動功労者表彰で環境局長表彰を受けたミレ信組。藤原義一理事長は「当組合の設立から約8年間、毎朝全部店で店周の清掃活動を続けている。始めた頃、周囲の声には『いつまで続くのやら…』と冷めた見方をする人も少なからずいた。しかし、小さな地域貢献を続けた結果、本店地域の自治会の推薦で表彰された。今回、地域に認められたことは、当組合にとって何よりの励み」と受賞の喜びを語る。

10年度道路・河川・公園美化運動功労者表彰受賞

**サッカー大会  
で父兄と親睦**  
ミレ信組

【大阪】ミレ信用組合(藤原義一理事長)は、民族系の同胞と親睦を深めるため10月17日、岸和田市内のサッカー場で「ミレカップ(アボジ・父親)サッカー大会」を開いた。大阪府内の9つの全民族系小学校と兵庫県内の2つの同小学校の父兄や同信組職員など合わせて18チーム、250人が参加。試合はトーナメント方式で1試合17分間。3フロックに分けて開催した。天候にも恵まれ、父兄達は汗を流しながら夢中になってサッカーボールを追いかけた。優勝は伊丹初級中学校チームだったため、大阪チームの選手は「次こそは兵庫に勝つぞ」と来年の試合に意気込む姿も。大会後は、近隣の小学校で焼肉大会を開き選手やその家族とともに親睦を深めた。

サッカーボールを真剣に追いかける父兄達(10月17日、浜工業公園競技場)

(2010年11月ニッキン新聞掲載)

### 第8回 ミレカップ・アボジサッカー大会

**日 時:** 平成22年10月17日(日)  
**場 所:** 岸和田浜工業公園  
**参加チーム:** 大阪朝鮮初級学校(6校)  
 伊丹、尼崎、西神戸の学父兄、建国OB  
 合計18チーム(約250人)

※試合後の焼肉大会(約300人参加)

第8回ミレカップ・アボジサッカー大会

お客さまに感謝の気持ちを  
還元いたします！



2010年ウィンターキャンペーン

お取扱期間 2010年11月1日～12月30日

# ミレ 年末ボーナス 定期預金

3年最高金利  
年0.70%  
(税引後 0.56%)

1年最高金利  
年0.65%  
(税引後 0.52%)

- 預入対象 個人限定
  - 預入金額 10万円以上1,000万円以下
  - 預入期間 1年・3年
  - 適用金利  
店頭表示金利+ボーナス金利+組合員様加算金利
- 【ボーナス金利・組合員様加算金利の内容】
- ①ボーナス金利……………+0.35%
  - ②組合員様……………+0.10%
  - ③出資金1万円以上の組合員様……………+0.10%

【適用金利の参考例】

預入期間	1年	3年
非組合員様	0.45%	0.50%
組合員様	0.55%	0.60%
出資金1万円以上の組合員様	0.65%	0.70%

ご紹介先が1先成約する毎に特典がアップする  
「2010年 お客さま紹介キャンペーン」も  
同時開催中です！

※本商品は「ミレ年末ボーナス定期預金」を販売している場合に限り、満期日現在での「ミレ年末ボーナス定期預金」にて自動繰越いたしますが、振売が行われたい場合には、同じ期間の店頭表示金利でのスーパー定期預金として自動繰越されます。なお、その際にはボーナス金利及び組合員様加算金利も適用されません。  
※上記金利は税引き前であり、お利息には20%の税金がかかります。  
※本商品は預金保険制度の対象商品です。

ミレ信用組合

<http://www.mire.co.jp/>  
大阪市北区中崎1-5-18 TEL(06)6374-3021



店舗一覧表 (事務所の名称・所在地)

(自動機 設置状況)

店名	〒	住所	電話	CD・ATM
本店営業部	530-0016	大阪市北区中崎1-5-18	06-6372-7120	1台
生野支店	544-0031	大阪市生野区鶴橋3-4-1	06-6717-0501	1台
西成支店	557-0025	大阪市西成区長橋1-2-1	06-6632-3801	1台
東大阪支店	577-0843	東大阪市荒川1-16-19	06-6722-1524	1台
寝屋川支店	572-0831	寝屋川市豊野町3-5	072-823-9451	1台
南大阪支店	595-0811	大阪府泉北郡忠岡町忠岡北1-1-18	0725-22-1131	—
和歌山支店	640-8343	和歌山市吉田741	073-422-8147	1台
八尾支店	581-0065	八尾市亀井町2-7-14	072-925-2777	—
巽支店	544-0014	大阪市生野区巽東2-9-19	06-6757-8777	1台

地区一覧

大阪府 奈良県 和歌山県